

# Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



BANCO SUMITOMO MITSUI  
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

## マーケットサマリー

### 【為替】

ブラジルの6月IGPMインフレ率は、コモディティ価格の上昇が落ち着いたことを主因に卸売物価が下落し、前月比+0.60%と市場予想比を下回り、利上げの緊急性は緩和。前日の中銀調査の結果(2022年末IPCAインフレ率予想が2週連続で3.78%となり上昇は収まったこと)に引き続き、先々の急激な物価上昇圧力は収まりつつあるとの見方が拡大し、レアル短期金利が低下、取引開始より4.97レアル台迄レアル安が進行。5月の政府財政収支の赤字が市場予想比過小だったことが好感され一時4.92レアル台迄レアル高が進行。一方で、米国セントルイス連銀のブラード総裁が「米国の最初の利上げは2022年後半を予想している」との発言を受けて米国債金利が上昇すると、再びレアル安に切り返し、4.95レアル台にて取引を終えた。

### 【株式】

深刻な水不足による水力発電量低下を受け、Aneel社が電気料金の引き上げを発表したことや、ブラジル政府が自主的な電力使用制限プログラムを準備しているとの報道により、製造業の生産減少懸念が拡大し、ボベスパ指数は取引開始より126,000ポイント台迄下落。しかし、議会へ提出されている税制改正案について、アーサー・リラ下院議長が「税制改革に関する議論はまだ初期段階であり、法人税の追加削減について議論は継続できる」と発言したことで増税懸念が和らぐと上昇に転じ、127,000前半迄戻して取引を終えた。

### 【その他】

- ・ブラジル6月IGPMインフレ率(前月比):0.60%(市場予想:1.00%、前月:4.10%)
- ・米国6月消費者信頼感:127.3ポイント(市場予想:119.0ポイント、前月:120.0ポイント)
- ・ブラジル5月財政収支(政府):▲209億レアル(市場予想:▲224億レアル、前月:165億レアル)

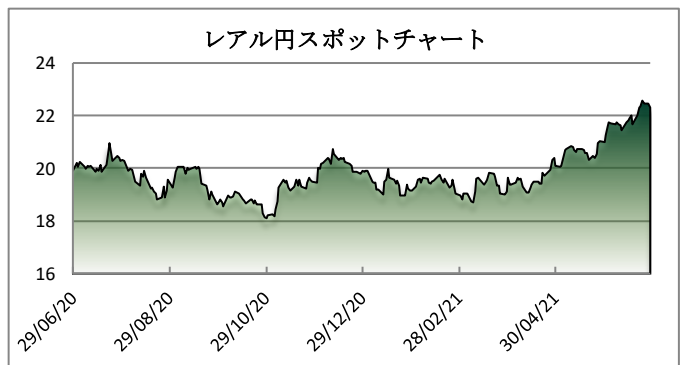
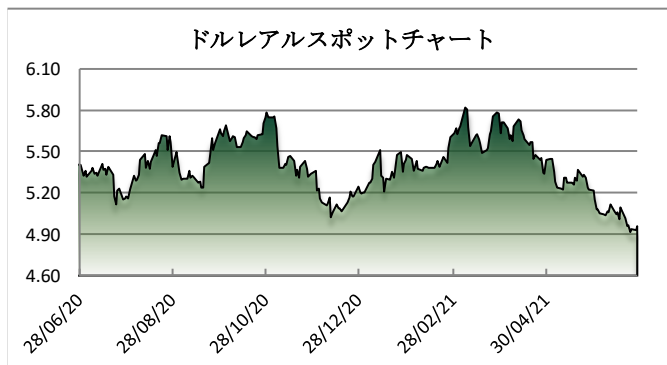
### 【COVID-19 感染者総数(6/29時点)】

ブラジル全体:18,513,305人(前日比+64,903人)、サンパウロ州:3,719,586人(前日比+19,208人)

## マーケットデータ

Indicator	Unit	6月28日	6月29日	6月29日		(年初来) 高値	(年初来) 安値	
				前日比	1ヶ月前比			
レアル	対ドル	BRL	4.9266	4.9565	-0.61%	5.15%	4.8934	5.8743
	対円	JPY	22.45	22.30	0.63%	-6.08%	22.63	18.48
	対ユーロ	BRL	5.8757	5.8973	-0.37%	7.44%	5.8459	6.9845
円	対ドル	JPY	110.63	110.53	0.09%	-0.62%	102.59	111.12
	対ユーロ	JPY	131.96	131.48	0.36%	1.83%	125.09	134.13
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	127,429	127,327	-0.08%	1.41%	131,190	107,319	
CDS Brazil 5yrs	bps	159.16	160.78	-1.02%	6.46%	232.63	141.37	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	9.13	9.13	0.00%	0.05%	9.62	6.87	
DI Future Jan22 (金利先物)	%	5.635	5.605	-0.53%	11.43%	5.78	2.82	
3 Months US Dollar Libor	%	0.14725	0.14488	-1.61%	10.28%	0.2413	0.1180	
CRB Index (国際商品指数)	Index	210.94	211.32	0.18%	2.73%	212.51	166.34	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。